

# 鹿児島医セン

鹿児島医療センター（循環器・脳卒中・がん専門施設）

2011.5 vol.61

## 第1回 NST専門療法士教育研修 報告

平成22年度第1回国立病院機構鹿児島医療センターNST専門療法士認定研修が、平成23年2月28日から3月11日の期間の水曜日を除く平日午後8日間（合計40時間）に渡り開催されました。当院は日本静脈経腸栄養学会認定のNST専門療法士実地修練研修施設であり、同指導責任者であるリハビリテーション科医長の鶴川俊洋が今回の認定研修の責任者となり、栄養科スタッフの全面協力のもと開催いたしました。今回は九州管内の病院から薬剤師2名の参加となりました。



研修プログラム（合計40時間）内訳は、NST回診参加・NSTカンファレンス出席・嚥下回診参加：8時間、講義受講：16時間、栄養評価実技（身体測定、嚥下造影検査）：2時間、その他（情報収集、カンファレンス準備、レポート作成など）：14時間となりました。講義（各1時間 16コマ）は医師・栄養士・薬剤師・看護師が主に講師となり実施されました。内容は、①実習オリエンテーション、②栄養スクリーニング、③当院のNST活動、④静脈・経腸栄養剤の種類と選択の問題点、⑤NST立ち上げの経緯について、⑥栄養障害の抽出・評価、⑦N

ST：脳血管内科の立場から、⑧褥瘡と看護管理、⑨消化・吸収、⑩栄養と代謝、⑪経腸栄養剤・栄養補助食品の種類と選択及び問題点、⑫集中治療の栄養管理、⑬NST：医事課及びMSWの立場から、⑭血液生化学的栄養評価指標、⑮感染対策、⑯NST：言語聴覚士の立場から、と非常に多彩となりました。

症例報告は最終日までに受講生各々にNST回診対象症例1例をレポートとしてまとめて提出していただき、最終日に研修修了証明証を各々に授与し、全日程を終了いたしました。

2週間という長期プログラムでしたが、受講生は自病院の仕事との並行であったにもかかわらず一日も休むことなく参加され、有意義な研修であったようでした。またプログラムを企画し、講義などを実践した当院スタッフも日ごろの知識の整理をすることができると同時にこの分野の奥深さを感じた2週間でした。研修は平成23年度も開催予定であり、またホームページ上でご案内いたしますので、ご参加のほどお待ちしております。

（文責 リハビリテーション科医長 鶴川 俊洋）



## 平成23年度入学式を終えて

桜の花が満開の中、第20回生の入学式が4月8日に行われました。

今年度の入学生は男子学生12名、女子学生96名の計108名でした。看護という専門職を目指して受験した多くの学生の中から選ばれた人たちです。

看護師になるためにはさまざまな選択肢があります。専門学校を目指して入学してくる学生は3年間の教育課程の中で、人としての成長と看護専門職としての専門性を高める教育を受けます。多くの学生は高校を卒業したばかりの学生です。大きな環境の変化や授業時間が50分から90分へと延長し、慣れない授業内容と学習方法に戸惑うことが予測されます。昨年の1年生からも「授業時間に慣れない」「授業が早くてどこを勉強したらいいかわからない」などの言葉が多く聞かれました。学生が困っていることを早期に解決しながら学習の支援をしていきたいと考えています。

新入生は入学してすぐに大きな行事が待っています。まずは1泊2日の新入生セミナーです。ここで最初に新入生が取り組む課題は「仲間づくり」です。まだ名前もよく知らない、顔も覚えていない同級生と宿泊し、グループプレクレーションを行い仲間づくりをしていきます。

初めて会った人へ自分を紹介し相手を知るということは、メールなどで交流をしている現代の若者にとっては少々苦手な事でないかと思えます。これから看護学生として、さらには看護師として患者や同僚をはじめさまざまな人たちとの交流があります。新入生セミナーを通して同じ学年の仲間とまず交流を深め、これから1年間、看護学校での生活と学習に取り組んで欲しいと思います。

5月6、7日には学校祭があります。2年生が中心となって進めています。3年生の協力や1年生も自治会の一員として先輩たちと協力し学校祭を成功させることに取り組んでいきます。ぜひ学校祭を通して学年を超えた交流ができ、学校祭を成功させるという目標に向かって頑張ってください。

これから学生は多くの経験をしていきます。経験を人間としての成長につなげられるように、学生が自律した看護専門職者となりえるように学習及び学校生活の支援を行っていききたいと思います。20回生が充実した1年間を過ごし、108名の学生がここに来て良かったと思える学校生活となることを期待します。

(鹿児島医療センター附属鹿児島看護学校  
教員 江藤 千晴)



# 新任紹介



外科 医師 **とよさき 良一**  
豊崎 良一

鹿児島鹿屋の出身であります。広島大学を平成14年に卒業し、これまで広島だけでなく、福岡や愛媛の病院にて勤務してまいりました。まだまだ外科医として未熟ですが、鹿児島の医療に少しでも貢献できるよう努力していく所存です。ご指導のほど、よろしくお願いいたします。



脳血管外科 医師 **いしがみ たかし**  
石神 崇

3回目の当院での勤務となります。中2年で当院に戻ってまいりましたが、その2年間の間に救急体制が大きく整備されていたことには驚かされました。宜しく御願致します。



脳血管内科 医師 **はぎはら たかあき**  
萩原 隆朗

平成23年4月より勤務させていただくこととなりました。3年半ぶりの医療センター復帰で、少し緊張しております。鹿児島の脳卒中診療および当院に貢献できるように頑張っていくつもりです。よろしくお願い致します。



泌尿器科 医師 **よねざわ ともかず**  
米澤 智一

平成23年4月1日から勤務させていただいています。国立病院機構都城病院より転勤してまいりました。以前当院にて、半年間勤務しましたが、システムもだいぶ進化した印象です。早く慣れて、地域のため、患者様のために泌尿器科診療に邁進したいと思います。



糖尿病・内分泌科 レジデント **おぎぞ かずま**  
小木曾和磨

平成23年4月より内分泌糖尿病内科で研修させていただくことになりました小木曾と申します。慣れない点も多くご迷惑をおかけするかもしれませんが、1日でも早く研修の成果を還元できるように頑張りたいと思います。ご指導のほど宜しく願致します。



脳神経内科 レジデント **ひらまつ ゆま**  
平松 有

平成23年4月より勤務させて頂くことになりました脳血管内科の平松です。今までの勤務地では脳卒中の患者さんは少なかったため、慣れないところも多々あります。色々ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導の程宜しく願致します。



血液内科 レジデント **やますじ あきひろ**  
山筋 章博

平成23年4月より血液内科で勤務させていただくことになりました、山筋章博です。研修医頃より当院では様々なことを学びお世話になっております。これから3ヶ月間ですが、研修医期間で学んだことを生かし精進して参る所存でございます。ご迷惑をかけることも多々あると思いますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



麻酔科 レジデント **えのはた けい**  
榎畑 京

本年度より当院で勤務させていただいております。多々ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、諸先輩方のご指導を仰ぎつつ、症例豊富な当院で研鑽を積んでいこうと思っております。どうぞ宜しく願致します。



麻酔科 レジデント **いまいれ なか**  
今給黎南香

平成23年4月より勤務させて頂くことになりました、麻酔科の今給黎と申します。当施設では、外科、心臓血管外科、脳外科、泌尿器科、耳鼻科、産婦人科などと多岐にわたる診療科の手術が行われており、幅広くも専門的な知識が必要とされています。多くの症例を経験する中で、より知識を深めることで、患者様に対する医療の質の向上へつながるものと信じております。より一層、研鑽を積んでいく所存です。よろしくお願い致します。

## 循環器合同カンファレンスへのお誘い

当院では、毎週月曜日・午後6時から手術摘要症例などについて、循環器内科・心臓血管外科・麻酔科・リハ科など合同で症例検討会を開いています。オープンですので治療方針等について悩んでいらっしゃる症例がありましたら提示していただき、一緒に検討できればと思います。遠慮なくご参加お願い致します。

問い合わせ先

鹿児島医療センター 地域医療連携室

電話 099-223-1151 (内線 7344) FAX 0120-334-476

## 新人研修案内

### 楽しく学ぶ基礎看護講座

当院では、平成23年度看護研修に新人看護師さん向けの研修を企画しています。院外からの受講される方を募集しています。一緒に楽しく看護の基礎を学びましょう。参加費用は2,000円です。

**BLS研修** 救急看護認定看護師 伊藤 由加

●日時：平成23年5月14日(土) 13時～17時

**フィジカルアセスメント** 集中ケア認定看護師 田代 祐子

●日時：平成23年9月10日(土) 13時～17時

**医療安全研修** 医療安全管理係長 米森 篤子

●日時：平成23年6月18日(土) 13時～17時

**チーム医療・メンバーシップ** 教育担当看護師長 深川 俊子

●日時：平成23年11月12日(土) 13時～17時

**救急対応・リアリティシミュレーション** 救急看護認定看護師 伊藤 由加

●日時：平成23年7月16日(土) 13時～17時

**人工呼吸器管理** 臨床工学士 宮ノ下 眞

●日時：平成24年1月21日(土) 13時～17時

※ 参加を希望する方は研修参加申込書をご覧になり、必要事項をご記入の上、当院にFAXで申し込んでください。尚、連絡先につきましては個人の場合は自宅、団体の場合は病院の住所をご記入ください。事前に研修資料を送付致します。

電話 099-223-1151 FAX 099-226-9246 教育担当看護師長 深川

## 6月看護研修のご案内

主催 鹿児島医療センター看護部教育委員会

**循環器エキスパート研修 不整脈の看護**

- 日時：平成23年6月14日(火) 14時～16時
- 場所：研修棟 3階 ●対象者：医療関係者
- 講師：救急看護認定看護師 伊藤 由加

**脳卒中エキスパート研修 脳卒中の最新治療**

- 日時：平成23年6月28日(火) 14時～16時
- 場所：研修棟 3階 ●対象者：医療関係者
- 講師：脳血管内科医師 中島 隆宏

**がんエキスパート研修 グリーフケア**

- 日時：平成23年6月15日(水) 14時～16時
- 場所：研修棟 3階 ●対象者：医療関係者
- 講師：緩和ケア認定看護師 神崎 美保子

**集合教育 疼痛緩和への援助**

- 日時：平成23年6月24日(金) 18時30分～19時30分
- 場所：会議室 ●対象者：医療関係者
- 講師：がん性疼痛看護認定看護師 水流 尚子

※ 参加ご希望の方は準備の都合上、各コース3日前までに企画課(松尾)までご連絡下さい。院外の方のご参加をお待ちしています。

電話 099-223-1151 (内線 7303) FAX 099-226-9246



今年度が新たにスタートして、早いもので一ヶ月。桜の季節から新緑が美しい季節になりました。原稿を書いているときには、台風1号も発生し時の立つ早さを実感しております。当院でも、4月には新任医師や新任職員などスタッフが入れ替わり、また看護学校でも

## 編集後記

新しい学生を迎えるなど、医療センター・看護学校ともに、より地域の皆様方にとって喜ばれる病院を目指していきます。  
※写真は黎明館から当院をバックにした桜の写真です。(担当:井上)

■お問い合わせ先

独立行政法人  
国立病院機構

**鹿児島医療センター** (循環器・脳卒中・がん専門施設)

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号 (代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246

http://www.kagomc.jp

脳卒中ホットライン ▶ 090(3327)5765

【地域医療連携室】 濱田・今泉・永重・井上・神崎・森・中島・吉留・木ノ脇・水元・酒井  
直通電話 ▶ 099(223)4425 フリーダイヤルFAX専用 ▶ 0120(334)476  
※休日・時間外は当直者で対応します。

